

注文出荷制 特集&PICKUP

 FAX0120-999-660

文芸・エッセイ ご担当者様

10月新刊のご案内

北斗星に乗って

好評
発売中!

金曜日は残業禁止という規則ができてから、
僕は月に一度くらいのペースで、
上野駅の13番線ホームに立っている。
19時03分発の北斗星、札幌行きー。
上野発の夜行列車・寝台特急「北斗星」がつなが
8つの書き下ろし短編小説。青く美しいこの列車は、
僕をもう一つの世界へ運んでくれる。

目次

- ・週末のサラリーマン
- ・美唄市の夫婦
- ・上京する新社会人
- ・名古屋の新婚さん
- ・お婆さんの集団
- ・少年と父
- ・早期退職をしたおじさん
- ・酪農家の跡取り



裏表紙：食堂車
「グランシャリオ」
では優雅なディ
ナーが楽しめた



扉：上野駅13番線ホーム

好評既刊



四六判並製・296ページ
1,500＋税
ISBN:978-4-908957-02-4
C0093

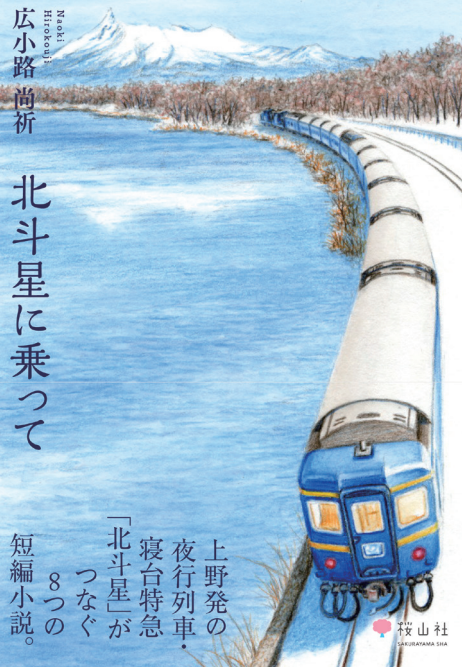
NEWS!

クラウドファンディング!

27年間北斗星食堂車両として活躍し続けたグランシャリオを守りたい!

祝! ネクストゴール1000万円達成! 総支援額10,770,000円
(支援者617人)

「北斗星」の廃止後6年間経った今も、北斗星は多くの人に愛されており、関心度が非常に高く、「鉄道好き」の読者へのアプローチもできます。



カバー画：北の大地「函館～森間」を颯爽と走る寝台特急「北斗星」

装画：『「北斗星」乗車456回の記録』
(小学館新書／鈴木周作著)

著者略歴 広小路 尚祈 (ひろこうじ なおき)

1972年、愛知県岡崎市に生まれる。高校卒業後、ホテル従業員、清掃作業員、タクシー運転手、不動産業、消費者金融など、10種類以上の職種を経験する。2007年、「だだだ町、ぐぐなおれ」が第50回群像新人文芸賞優秀作に選ばれた。2010年、「うちに帰ろう」が第143回芥川賞候補、2011年、「まちなか」が第146回芥川賞候補。著書に『うちに帰ろう』(文藝春秋)、『清とこの夜』(中央公論新社)、『金貸しから物書きまで』(中公文庫)、『いつか来る季節』(桜山社)、『今日もうまい酒を飲んだ』(集英社文庫)など。

●判型：四六判並製 232ページ ●定価：本体1,500円＋税 ●ISBN：978-4-908957-17-8 C0095



桜山社の商品は、トランスビューの直接取引で納品いたします。直接取引の条件は、トランスビューの商品とすべて同じ(随時返品可)です。取次ルートの場合は、八木書店経由(買切・返品不可)になります。トランスビューとお取引がないお店からのご注文は、小社からご連絡いたします。1冊からお気軽にご注文ください。

FAX受付は 0120-999-660

貴店名

北斗星に乗って

冊

いつか来る季節

冊

ご担当者様

月

日

発行元



桜山社

SAKURAYAMA SHA

桜山社は、今を自分らしく全力で生きている人の思いを大切にします。

〒467-0803 愛知県名古屋市瑞穂区中山町5-9-3 TEL:052-853-5678(担当:江草/エグサ)

<https://www.sakurayamasha.com> info@sakurayamasha.com